



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1994-5

BE A FRIEND

友達になろう

1994-5年度国際ロータリーのテーマ/ビル・ハントレーRI会長

●本日の例会

2月24日/第405回例会

■卓話 「とかく救援まならず」

難民を助ける会 代表幹事 吹浦忠正氏

■第2回クラブフォーラム

(例会後 13:40~15:00)

テーマ「もう一度ロータリーを考えよう」



銀色の道

塚田 茂作詞

ソングリーダー 大村 富俊君

宮川 泰作曲

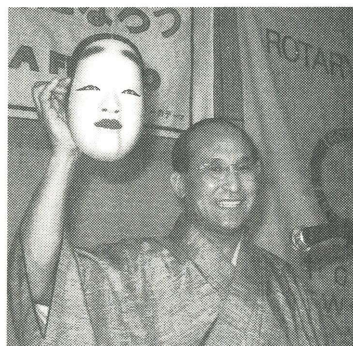
ピアノ伴奏 泉 晶子さん

遠い遠い はるかな道は 春の嵐が 吹いているが

谷間の春は 花が咲いてる ひとりひとり 今日ひとり 銀色の はるかな道

●先週報告

2月17日/第404回例会



■卓話 「現代に生きる能」

観世流能楽師 緑泉会会主 津村禮次郎 氏

■会長報告

95規定審議会代表議員秋山 一パストガバナーより、去る1月23日~26日ベネズエラのカラカスで開催された95規定審議会の速報をいただきました。(下記参照)

■幹事報告

①第2750地区地区大会実行委員会より、プログラム一部変更通知をいただきました。

大会2日目(3月11日(土)11:30)記念講演 講師/畑 恵氏(文化ジャーナリスト)

②次回(2/24)例会後臨時理事会を開催します。

■R情報委員会(渡邊委員長)

2月24日は例会終了後クラブ・フォーラムが開催されます。いままでに色々の委員会で実際に奉仕活動をおやりになった中堅の方々の積極的な御参加をお願いいたします。みんなでロータリーのことを考えてみましょう。テーマは「ロータリーをもう一度考えよう」です。

■慶事披露 お誕生日祝/斉藤茂之君(2月18日)石崎幹雄君(3月20日)

■出席報告 ●会員72名・出席49名・欠席23名(出席規定免除者4名)

ビジター(1名)島崎保彦氏(東京南)

ゲスト(3名・敬称略)金榮燦(米山奨学生)、芦谷民枝・杉澤陽子(芦谷会員ゲスト)

“95規定審議会”速報

同代表議員 秋山 一

1月23日~1月26日ベネズエラのカラカスで開催された規定審議会は、503名の代表議員出席のもと、ウィリアム・サージェント氏(アメリカ)を議長として、提出制定案159、決議案37を審議した結果、制定案22(内8件1部修正)決議案9(内2件1部修正)が採決されました。(中略)

また審議会の冒頭ハントレーRI会長より、日本の兵庫県南部地震に関するお見舞いと援助に関する決議案が提出され、全員の力強い賛成の声によって特別決議として採択されました。日本からの出席者全員起立の上、服部理事がこれに対する感謝の挨拶をされました。

採択された審議案には、例会欠席のメーキャップの期間をその例会の前後14日以内(現行は前後7日以内)とすることや、既に現職から引退された方にも入会の道を

開くこと、世界のロータリーを均一34のゾーンに再編成すること(現在は31のゾーン、6つの地域となっている。地域は廃止される。)ロータリー財団管理委員会委員全員の任期を4年に決めること、ポリオ撲滅を国際ロータリー挙げての「最優先事項」と公式に再確認すること、などがあります。(中略)

クラブは6月13日までに反対の意志表示をすることが出来ます。反対が世界全クラブの10パーセント以上の場合、その案件に限り、改めて国際大会(フランスのニースで開催)において採決されることになります。このような手続を経て最終決定されたものは、7月1日(財務に関するものは来年1月1日)より発効されます。

(2月10日記)

●青少年交換（派遣）学生・清家 純さんよりの近況報告（第5報）

Merry Christmas & A Happy New Year! と言うことで、とうとう1994年も終わり、1995年の幕が開けるわけですが、私にとっては言うまでもなく17年間で一番たくさんのことを得て、意味のある年でした。

今年は3日から学校がまた始まり、その上17日～19日までFinalと言って、期末テストの様な物が私を待ちわびているのです。恐しい…。その上、私の6450地区は自分の成績をロータリーに送らなければいけないという義務があり大変なことになっています。

さてさて12月の報告と言えば、やっぱりクリスマスかな。と思いきや、私にとっては、もっと素敵な一日があったのです。それは12月28日水曜日のことです。「host changeイヤだよ。」と騒いでいる私に家族が内緒で素敵な計画を立ててくれていたのです。少し前に「何料理を食べに行きたい？」と聞かれ「日本料理かイタリア料理」と答えたので、はじめは日本料理で話が進んでいたのですが、イタリア料理に変更になってしまったのです。けれど、これがまたまたおいしくて幸せでした。そして帰るのかなと思っていたら、次は一番素敵なものが待っていたのです。それは「THE NUTCRACKER」というバレエのショーで、もううっとり。と思いきや隣りで妹と弟がけんかしてうるさかったのですが、バレエに関してだけ言えば最高の物でした。1994年が終わると共にこの家族との生活も終わってしまうのですが、終わりにふさわしい素敵な思い出ができました。

新年明けると言うことは嬉しいのですが、一つ悲しい事が。家が変わってもこの家族は「いつでも泊まりに来なさい。」と言ってくれるので、まだまだ会えるのですが、ロータリーの1月来日学生が、それぞれの国へ帰ってしまうのです。そんなに簡単に会える距離ではないし…。特に同じ学校に通っていたブラジルからの男子の子は、カウンセラーも同じ人で、よく一緒に例会に行ったりと仲良かったのでお別れはかなりつらいところです。けれど出会いがあれば別れがあると言いますし、仕方ないですね。一生会えなくても、一生友達だと思います。この人達と出会ったことは、決して無意味なことではなかったし、それにこれからは、もっともっと多くの人と出会い、その人達から受ける影響は、また違った物だと思います。そうやって影響し合って、それぞれ大きくなれば、お互いがお互いの役に立てたわけで、そういう人の間に生まれた友情は、一生絶えないのではないかと思います。だからみんなの帰国を私は笑顔で送れたらなと思います。1995年、私に負けない素敵な年をお過ごし下さい。

（紙面の都合上、文章一部省略しました）

●2月火曜会報告

出席者（順不同・敬称略）
20名：佐藤、柴本、渡部、渡邊、石坂、石東、河原、山川、相澤、島田、吉田、四分一、田中、入沢、青野、宮本、鍋島、関、吉岡、中村

2月7日、全日空ホテル「アストラル」で開催、シリーズの「ロータリアンとしての私の8年間」をテーマに、創立時からのメンバーである石坂会員、吉田会員、入沢会員からのお話。石坂さんは、親睦活動を如何にしてより充実させ得るか。奉仕活動は、ともすれば、側面的、受動的になりがちだが、これを主体的なものとして認識して行くか等につき率直に話されました。吉田さんは、地区大会プログラム委員長の時代を中心に、これ迄の苦勞の数々、先輩からの御教示、仲間との一体感を紹介され、人との出会い、奉仕の心に触れ得たロータリーの素晴らしさに言及されました。入沢さんから当地区大会会計担当の御経験を例に、貴重な予算の有効使用等適切な配慮の行われている当クラブのプリンシプルの一端について話された後、職業奉仕の捉え方についてもコメントされました。いずれの話もユーモアが随所に織り込まれ、和気合い合いの雰囲気。最後に佐藤会員、柴本会員から、地区大会担当の意義、“小粒だがピリット”した当クラブの特徴につきワサビのきいた話を伺い、早春の一夕を和やかに終えました。（まとめ 中村）

ニコニコBOX

順不同、敬称略
2月17日/13件
¥69,740
94～95年度累計
¥1,559,245
多額の御寄付を有難う
ございました。

馬渡 一真（東京RC）／お車代をニコニコに入れさせていただきます。芦谷庸二郎／津村さん本日は有難う。相澤 成憲／神戸では復興へのいぶきが伝わってきました。渡邊治／第2回新会員オリエンテーション無事終了しました。村川 優・高橋 良士／オリエンテーションの御礼。村松 秀二／オリエンテーション欠席しました。福田 恭三・廣瀬 哲久／メイクアップが続きました。野見山昭彦／欠席が多いので。渡部 一元／平井さん写真ありがとう。R情報委員会／オリエンテーションの残金です。鍋島 晴夫／ニコニコ当番です。（文章を省略、纏めさせて頂きました）

●他クラブ例会→第2750地区地区大会（3/10、11）に振替のお知らせ

3/7(火)：東京日本橋RC	3/13(月)：東京日本橋東RC
3/8(水)：東京日本橋西RC、東京港南RC	3/14(火)：東京新橋RC、東京みなとRC
3/9(木)：東京城南RC	3/15(水)：東京芝RC
3/10(金)：東京シティ日本橋RC、東京西RC	

●次週予告

3月3日/第406回例会

■卓話予定

『『マルコポーロ』はなぜ廃刊になったか』

アエラ編集長 蜷川真夫氏

東京新南ロータリークラブ

会長：馬場一廣 副会長：二宮利泰 幹事：後藤信夫
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

吉田 用親、柴藤清三郎、川鍋 二郎、
田中 武、山川 政樹、梶内 滋男、
宮本 正祥、新保 國彦、横山 秀明、
河原 勢自（編集担当順）